

平成19年度『新地域密着型金融の取組み』について

東京東信用金庫

当金庫は、アクションプログラム 集中改善期間（平成15～16年度）、新アクションプログラム 重点強化期間（平成17～18年度）を通じ、地域及びお客様のお役に立ち、信頼される金融機関になるよう、地域密着型金融に積極的に取組んでまいりました。

その結果、経営改善支援先に対するランクアップの実現、担保・保証に過度に依存しない融資推進として事業所ローン「さくせす行進曲」の取組み強化、中小企業に対するコンサルティング機能・情報提供機能を目指し「フォーラム・イン・オーロラ」の開催によるビジネスマッチングの推進、産学官連携に向けての積極的な取組みにおいて大きな成果を挙げる事ができました。

今後も「地域・中小企業支援」「顧客利便性の向上」といった課題へ向けて、地域の発展とお客様の繁栄を目指し、『新地域密着型金融の取組み』（恒久的取組み）に基づき、地域金融機関として地域経済の活性化に引き続き積極的に取組んでまいります。

I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

○ 創業・新事業、経営改善、事業再生、事業承継等といった企業のライフサイクルに応じたそれぞれの局面で必要とされる支援機能を強化します。

(1) 創業・新事業支援

① 産学官の連携

・ビジネスフェアの開催

平成19年10月9日に「ひがしんビジネスフェア2007」を開催

主催：東京東信用金庫 協賛：ひがしんビジネススクラブオーロラ

共催：東京商工会議所 墨田支部・江東支部・江戸川支部

後援：関東経済産業局、中小企業基盤整備機構、東京海洋大学、

大阪東信用金庫、墨田区、江東区、江戸川区、本所法人会、向島法人会、

江戸川北法人会、江戸川南法人会、江東東法人会、江東西法人会

出展企業120社 来場者2,000名

・東京海洋大学との提携事業として取引先企業を対象とした技術相談会の開催

・こうとう産学交流会の開催

② 将来性のある事業・企業の育成支援

・信用保証制度の積極的な活用による創業融資の取扱い

(2) 経営改善支援

① 経営改善支援強化によるランクアップ先の推進

(3) 事業再生に向けた取組み

① 中小企業再生支援協議会、その他外部機関の活用推進

(4) 事業承継支援

① 事業承継、M&A等に関する支援体制整備

・外部専門家「信金キャピタル㈱」と連携した取組み

II. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

○ 目利き機能を向上させ、中小企業に対し、担保・保証に過度に依存しない融資を徹底するとともに、多様な手法による資金調達ニーズにお応えします。

(1) 担保・保証に過度に依存しない融資の徹底

① 無担保・無保証ローン「さくせす行進曲」の推進

(2) 中小企業に適した資金供給手法の徹底

① 信用保証制度の積極活用

② 中小企業の多様な資金調達への対応

・シンジケートローン、売掛債権担保融資、動産担保融資等の取扱い

III. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

○ 金融サービス、情報の活用により、地域の活性化に協力するとともに、利用者の満足度の向上に努め、持続的な地域貢献に取組みます。

(1) ビジネスマッチングを活用した支援

① 「ひがしんビジネスフェア」を活用した取引先企業のビジネスマッチング支援

② 「ひがしんビジネススクラブオーロラ」を活用した取引先企業のビジネスマッチング支援

(2) 教育事業を通じて人材育成を図る

① アカデミー「ひがしん塾」（事業承継者対象、第1期生51名、平成19年4月開講）

(3) 子育て支援商品の取扱い

① ひがしんファミリーとくとく定期積金…将来の備えと貯蓄を目的とし、必要な時にローンが利用できるライフサイクル商品の取扱い。（平成19年7月取扱開始）

(4) その他

① 年金受給者を対象とした「わいわい倶楽部」の活性化

・「ひがしんわいわいツアー」の開催（平成20年2月～3月実施予定）

② ひがしんチャリティーゴルフ大会の開催（平成19年4月～5月実施）

・チャリティー募金寄贈の実施（地元社会福祉協議会等）

IV. その他の取組み

(1) 目利き能力の向上を目指した職員研修の実施

① 外部研修派遣による目利き能力の向上

② 内部研修実施による目利き能力の向上

(2) 中小企業基盤整備機構との提携

① 中小企業基盤整備機構と当金庫の「業務連携・協力に関する覚書締結」（平成19年7月）

・当金庫取引先をコア企業とする事業が当金庫新連携事業認定第1号となる。

(3) ガバナンスの強化

① 経営実態報告会の開催（平成19年9月）

② 「地区別総代を囲む会」の開催（平成19年11月）